

説明資料（府中市の見込評価案について）

大項目 2：住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項																																																				
	中期目標	中期計画	主な事業実績及び課題（機構報告書から）	評価																																																
				H28	H29	H30	R1																																													
1 提供する医療の内容	(1) 高齢化に対応した医療	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の病気の重症化の予防 在宅における生活の質を高める医療 終末期における在宅医療 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の在宅生活の支援及び在宅生活復帰支援 <ul style="list-style-type: none"> 訪問看護ステーションの充実 地域包括ケア病床の導入 多職種連携による終末期の在宅医療推進 	<府中市民病院・府中北市民病院> <ul style="list-style-type: none"> 一般病床から地域包括ケア病床へ、病床機能を変更。 府中市民病院 50床 府中北市民病院 60床 <table border="1"> <tr> <th>在宅復帰率 (%)</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1見込</th> </tr> <tr> <td>市民</td> <td>91.6</td> <td>88.0</td> <td>83.3</td> <td>86.0</td> </tr> <tr> <td>北市民</td> <td>82.3</td> <td>91.8</td> <td>89.0</td> <td>89.0</td> </tr> </table>	在宅復帰率 (%)	H28	H29	H30	R1見込	市民	91.6	88.0	83.3	86.0	北市民	82.3	91.8	89.0	89.0	○	◎※1	○	—	両病院における地域包括ケア病床への転換は、リハビリ機能の充実やへき地医療拠点病院である府中市民病院による無医地区等への巡回診療などと併せて、高齢者の在宅生活を支援する取組として高く評価する。 独自の災害対策訓練が未実施であり、日頃からの災害への備えが重要であることから、両病院の備蓄や緊急時における対応策の共有などについて、これまで以上に主体的に災害医療対策に取り組まれない。																												
	在宅復帰率 (%)	H28	H29	H30	R1見込																																															
	市民	91.6	88.0	83.3	86.0																																															
	北市民	82.3	91.8	89.0	89.0																																															
	(2) 予防医療	<ul style="list-style-type: none"> 市の保健事業との連携 総合的な予防医療の提供（人間ドック、健康診査の実施） 介護予防等、住民の健康寿命の延伸への貢献 	<ul style="list-style-type: none"> 人間ドックや健康診査受診の積極的呼び掛け 総合的な予防医療の提供 介護予防に向けたリハビリ機能の充実 市と両病院がそれぞれ所有する情報の予防医療への効果的な活用 	<ul style="list-style-type: none"> 人間ドック、各種がん検診及び特定健診を実施。 <table border="1"> <tr> <th>健診受診者 (人)</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1見込</th> </tr> <tr> <td>人間ドック</td> <td>市民 349</td> <td>361</td> <td>326</td> <td>330</td> </tr> <tr> <td></td> <td>北市民 70</td> <td>82</td> <td>82</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td>協会健保等</td> <td>市民 1,839</td> <td>1,890</td> <td>1,817</td> <td>1,800</td> </tr> <tr> <td></td> <td>北市民 293</td> <td>295</td> <td>310</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>府中市健診</td> <td>市民 575</td> <td>546</td> <td>466</td> <td>460</td> </tr> <tr> <td></td> <td>北市民 218</td> <td>213</td> <td>222</td> <td>220</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>市民 2,763</td> <td>2,797</td> <td>2,609</td> <td>2,590</td> </tr> <tr> <td></td> <td>北市民 581</td> <td>590</td> <td>614</td> <td>600</td> </tr> </table>	健診受診者 (人)	H28	H29	H30	R1見込	人間ドック	市民 349	361	326	330		北市民 70	82	82	80	協会健保等	市民 1,839	1,890	1,817		1,800		北市民 293	295	310	300	府中市健診	市民 575	546	466	460		北市民 218	213	222	220	合計	市民 2,763	2,797	2,609	2,590		北市民 581	590	614	600	○	○
健診受診者 (人)	H28	H29	H30	R1見込																																																
人間ドック	市民 349	361	326	330																																																
	北市民 70	82	82	80																																																
協会健保等	市民 1,839	1,890	1,817	1,800																																																
	北市民 293	295	310	300																																																
府中市健診	市民 575	546	466	460																																																
	北市民 218	213	222	220																																																
合計	市民 2,763	2,797	2,609	2,590																																																
	北市民 581	590	614	600																																																
(3) 救急医療への対応	<ul style="list-style-type: none"> 地域の医療機関と連携・補完、急性期患者への速やかな対応 日常的な地区医師会・所轄消防署との情報交換 近隣医師会や関係医療機関との更なる連携の強化 	<ul style="list-style-type: none"> 急性期患者への速やかな対応 日常的に情報交換を行うための仕組みづくり 広域での救急医療体制の維持 	<ul style="list-style-type: none"> 府中市民病院 府中市総合防災訓練へ参加（H28）。 災害対策マニュアルを作成（H30）。 	○	○	○	—																																													
(4) へき地医療	<ul style="list-style-type: none"> 過疎化・高齢化が進む地域住民の受療機会の確保 	<ul style="list-style-type: none"> 久佐・協和両地区での巡回診療の実施（府中市民…へき地医療拠点病院） 	<ul style="list-style-type: none"> 府中北市民病院 通所リハビリテーションを開始（H29）。 	○	○	○	—																																													
(5) 災害医療への協力	<ul style="list-style-type: none"> 行政からの要請に基づき必要な医療の提供（災害発生時、感染症流行時） 所轄消防署等と連携した災害対策訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 行政からの要請に基づき必要な医療の提供（災害発生時、感染症流行時） 所轄消防署等と連携した災害対策訓練の実施 市の総合防災訓練への積極的参加 	<ul style="list-style-type: none"> 府中市民病院において、無医地区等への巡回診療を実施。 <table border="1"> <tr> <th>受診者 (延人数)</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1見込</th> </tr> <tr> <td>久佐地区</td> <td>119</td> <td>132</td> <td>113</td> <td>110</td> </tr> <tr> <td>協和地区</td> <td>78</td> <td>91</td> <td>123</td> <td>120</td> </tr> </table>	受診者 (延人数)	H28	H29	H30	R1見込	久佐地区	119	132	113	110	協和地区	78	91	123	120	○	○	○	—																														
受診者 (延人数)	H28	H29	H30	R1見込																																																
久佐地区	119	132	113	110																																																
協和地区	78	91	123	120																																																

※1 各種リハビリテーション（府中市民病院：心臓リハビリ、府中北市民病院：通所リハビリ）を開始。

※2 両病院の将来像の確立に至らず、その他の取組の成果も無かった。

※3 府中市民病院において、新たに循環器専門の内科常勤医師を確保した。

年度評価：
 ◎…年度計画を上回って実施 ○…年度計画を順調に実施
 △…年度計画を十分に実施できていない ×…年度計画を大幅に下回っている

大項目2：住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

	中期目標	中期計画	主な事業実績及び課題（機構報告書から）	評価				
				H28	H29	H30	R1	
3 地域包括ケアシステムの構築	(1) 地域包括支援センターとの連携 ■ 地域包括支援センター（サブセンター）機能との連携 ■ 在宅支援機能の一層の強化	● 地域包括支援センター（サブセンター）機能との連携推進（サブセンター） ・ 南部生活圏域…府中市民病院内 ・ 北部生活圏域…上下保健センター内 ● 府中北市民病院が推進役となり早急な上下地域の地域包括ケアシステムの構築	<p><府中市民病院></p> <ul style="list-style-type: none"> 府中市地域包括支援サブセンター府中へ法人職員1名を派遣し連携（H29）。 居宅介護支援事業所を廃止（H29）し、市内の事業所との連携を推進。 <p><府中北市民病院></p> <ul style="list-style-type: none"> 府中市地域包括支援サブセンター上下へ法人職員1名を派遣し連携（H28）。 医療と介護の総合的サービスを提供するため、訪問介護看護事業所「ささえ」を開設（H28）するとともに、遊休施設活用策としてサービス付き高齢者向け住宅「シルベスト」を整備（R1）。 	○	○	○	—	府中市地域包括支援センターサブセンターとの連携、府中北市民病院における24時間定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所の開設及びサービス付き高齢者向け住宅の整備による医療と介護の総合的なサービス提供を通じて地域包括ケア体制構築の支援に取り組んでいる点について評価する。
	(2) 「在宅支援システム」構想の推進 ■ 地区医師会、訪問看護ステーションや介護サービス事業所との連携体制の実現 ■ 緊急時の受け皿機能の発揮による在宅介護者の不安解消	● 地区医師会、訪問看護ステーションや介護サービス事業所との連携体制の実現 ● 緊急時の受け皿機能の発揮による在宅介護者の不安解消		○	○	○	—	
	(3) 医療・介護の総合的サービス提供 ■ 両病院の医療機能・資源を最大限に活用した在宅生活を支える医療と介護の総合的サービスの提供	● 在宅生活を支える医療と介護の総合的サービスの提供 ● 24時間定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業の開始（府中北市民） ● 病院4階施設を通所、宿泊が可能な介護サービス事業へ有効活用（府中北市民）		○	○	○	—	
4 医師及び医療従事者の積極的かつ計画的な確保	(1) 医育機関をはじめとした関係機関への協力要請 ■ 病院の魅力向上 ■ 広島・岡山両大学病院、広島県、広島県地域医療支援センター等への医師派遣要請にこれまで以上の努力	● 病院の魅力向上 ● 市と連携して大学病院、広島県、広島県地域医療支援センター等への医師派遣要請 ● 病院と地域住民の協働で医師を招聘するための地域づくり	<p><府中市民病院・府中北市民病院></p> <ul style="list-style-type: none"> 広島県地域医療支援センターから医師1名の派遣を受け、両病院で勤務（H28のみ）。 <p><府中市民病院></p> <ul style="list-style-type: none"> 診療科の体制 循環器内科：新たな医師を確保（H28～R1）。 外科：常勤医師が不在となり、外科手術を停止（H30～）。 耳鼻咽喉科：常勤医師が不在となった（H30～）。 整形外科：常勤医師が1名増となり、整形外科手術を再開（R1）。 麻酔・救急科：常勤医師1名が着任し新設（R1）。 看護師奨学金貸与者が勤務を開始（H29：2名、H30：1名、R1：0名（就業する貸与者なし））。 岡山大学病院、福山市民病院及び中国中央病院の内科専門医研修プログラム特別連携施設として登録（H29）。 <p>【参考】</p> <ul style="list-style-type: none"> 府中市民病院において、婦人科常勤医師が着任（R1.9～）。 府中北市民病院において、広島大学病院の協力型臨床研修病院として研修医及び学生を延べ4名を受入（R1見込み1名）。 <p>※4 看護師奨学金制度の実績が上がり、病院機構において採用予定。地域の准看護学校の生徒の育成に協力。</p>	○	○	△	—	医師を初めとした医療人材の確保に積極的に努めたことにより、整形外科及び救急・麻酔科の常勤医師を招へいして、整形外科手術の再開及び二次救急体制の強化を実現したことに加え、婦人科の常勤医師を新たに招へいし、懸案であった婦人科検診の維持・充実を図ったことは大きな成果である。また、中山間地域の医療機関では看護職員の新規採用に苦勞するところも多い中、職員の創意工夫により、多くの採用予定者を確保したことも評価したい。 平成30年度から府中市民病院の外科常勤医が不在になったままであるため、その医師の確保については最大限努力するとともに、新たな医師確保策についても積極的に取り組んでいくことが必要である。
	(2) 臨床研修体制の充実 ■ 地域の病院との連携による、病院群としての臨床研修体制の構築	● 初期臨床研修における地域医療研修の受け入れに努力 ● 総合診療医を目指す医師の研修病院をめざす		△	△	△	—	
	(3) 看護師養成機関等との連携 ■ 奨学金制度や採用情報などの積極的周知	● 奨学金制度や採用情報など、看護師養成機関等への積極的な周知 ● 計画的な看護師、医療技術者の採用		◎ ※4	○	○	—	
	(4) 子育て世代等に配慮した職場環境の整備 ■ 女性や子育て世代の医師・医療従事者が勤務し続けることができる、魅力ある制度の構築と院内環境の整備	● 魅力ある制度の構築と院内環境の整備 ・ 短時間正規雇用制度の導入		△	△	○	—	

年度評価：

◎…年度計画を上回って実施

○…年度計画を順調に実施

△…年度計画を十分に実施できていない

×…年度計画を大幅に下回っている

大項目2：住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

	中期目標	中期計画	主な事業実績及び課題（機構報告書から）	評価																													
				H28	H29	H30	R1																										
5 地域住民とともに守る病院づくり	(1) 患者の利便性と院内環境の快適性の向上	<ul style="list-style-type: none"> ● 患者の待ち時間の短縮等、利便性の向上 ● 電子カルテの導入（府中市民） ● 両病院間の患者情報共有ネットワークの構築 ● 適切な施設の管理や保全 ● 患者のプライバシー保護に配慮した施設改良 	<p><府中市民病院・府中北市民病院></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電子カルテ導入（府中市民病院 H28、府中北市民病院 R1）。 ● 全職員対象の接遇研修を定期的に開催。 <table border="1"> <tr> <td>接遇研修（回）</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>R1見込</td> </tr> <tr> <td>市民</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>北市民</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ● 院内感染対策委員会、医療安全対策委員会及び研修会を定期的に開催。 	接遇研修（回）	H28	H29	H30	R1見込	市民	2	2	2	2	北市民	1	1	1	1	◎	○	○	—	府中北市民病院において、地域の医療・介護・福祉関係者と協力して、「人と人との絆」「健康長寿」「活躍できる場」を重視した地域づくりに向けて、様々な活動に積極的に関わっていることを高く評価するとともに、こういった取組については、広島県においても評価、注目されているところである。 病院における職員の接遇などに対する苦情などが市にも多く寄せられていることから、患者満足度の向上に向けた職員の接遇改善や市民への積極的な情報発信に取り組んで、病院への親近感醸成に努めることで、地域から愛され、支えられ、そして選ばれる病院づくりを実現することが必要である。										
	接遇研修（回）	H28	H29	H30	R1見込																												
	市民	2	2	2	2																												
	北市民	1	1	1	1																												
	(2) 患者情報の保護	<ul style="list-style-type: none"> ● 患者情報の適切な管理・保護を、引き続き厳格に実施 	<table border="1"> <tr> <td>関連研修会（回）</td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>R1見込</td> </tr> <tr> <td>院内感染</td> <td>市民 4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>北市民 3</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>医療安全</td> <td>市民 7</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td></td> <td>北市民 2</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> </table>	関連研修会（回）	H28	H29	H30	R1見込	院内感染	市民 4	4	4	4		北市民 3	3	2	2	医療安全	市民 7	7	7		7		北市民 2	3	3	3	○	○	△	—
	関連研修会（回）	H28	H29	H30	R1見込																												
	院内感染	市民 4	4	4	4																												
		北市民 3	3	2	2																												
	医療安全	市民 7	7	7	7																												
		北市民 2	3	3	3																												
(3) 職員の接遇向上	<ul style="list-style-type: none"> ● 職員の接遇に対する患者満足度の把握とその向上 ● 満足度調査結果を職員研修に活用 	<ul style="list-style-type: none"> ● 職員の接遇に対する患者満足度の把握 ● 満足度調査結果を職員研修に活用 	<ul style="list-style-type: none"> ● 病院まつりを開催し地域住民との交流を図る（H29）とともに、Facebook を開設し情報発信を強化（H28）。 	○	○	○	—																										
(4) 医療安全対策の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ● 院内感染防止策の確実な実施 ● 医療安全対策の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ● 院内感染防止策の確実な実施 ● 医療安全対策の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ● ボランティア登録の受入を開始（H28）。 ● 新病院をグランドオープン（H28）。 ● 広報紙「ささえ」を発行（1回、R1見込み1回）。 	○	○	○	—																										
(5) 住民への積極的な情報発信と住民啓発	<ul style="list-style-type: none"> ● 広報紙や電子媒体による病院情報の積極的な発信 ● 病院施設を活用した地域交流の促進 	<ul style="list-style-type: none"> ● 病院施設を活用した地域交流の促進 	<p>【参考】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 府中北市民病院において広報紙「かわら版」（H28～H30：計17回、R1見込み8回）を発行。 ● 府中北市民病院において、介護事業所と協同で広報誌「ええじゃん上下」（R1～、計2回）を発行。 	○	○	○	—																										
(6) 病院ボランティアの育成・受入れ	<ul style="list-style-type: none"> ● 病院ボランティアの育成、積極的活用 	<ul style="list-style-type: none"> ● 病院ボランティアの育成、積極的活用 	<ul style="list-style-type: none"> ● ※5 府中市民病院において、業務の効率化などにより、患者の待ち時間短縮などを図った。 	○	○	○	—																										

年度評価：
 ◎・・・年度計画を上回って実施
 ○・・・年度計画を順調に実施
 △・・・年度計画を十分に実施できていない
 ×・・・年度計画を大幅に下回っている

大項目3：業務運営の改善及び効率化に関する事項

	中期目標	中期計画	主な事業実績及び課題（機構報告書から）	評価							
				H28	H29	H30	R1				
1 運営管理体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> ■ 自律的な業務運営の実現に必要な経営戦略機能の充実 ■ 運営管理体制の確立 ■ 病院外部意見等の業務運営への活用 	<ul style="list-style-type: none"> ● 早急な組織改革 ● 病院外部からの意見等を業務運営に活かす仕組みづくり ● 業務分析と多様な情報収集の成果の、業務運営への反映 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法人理事会 内部理事に府中北市民病院から副院長（院長職務代理）が就任（H28～）。 ・ 理事に病院事業以外の民間事業者を招へい（H28～）。 ・ 経営戦略会議を、病院長をトップに事務長、総看護師長、総務課長、人事課長、医事課長による会議に再編成し、組織的な経営戦略機能を強化（府中市民病院 H28～）。 	○	△	△	—	<p>以前から地方独立行政法人府中市病院機構評価委員会において指摘のあった経営戦略会議の成果の見える化や運営管理体制の確立に向けた病院機構事務局機能を担う職員の確保及び専門性の向上といった点に不足が見えるため、今後の取組の必要性について指摘する。</p> <p>職員教育体制の充実及び働きやすい職場環境の整備が着実に推進されていることは、人材の定着に欠かせない職員満足度の向上につながるものと評価する。</p>			
2 効率的で弾力的な人員配置	<ul style="list-style-type: none"> ■ 効果的かつ効率的な組織体制の実現 ■ 業務の改善と効率化 	<ul style="list-style-type: none"> ● 限られた人材の弾力的配置 ● 主体的に運営を行う組織風土の醸成 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域包括ケア病床導入に対応するための看護師、理学療法士の異動（H28）。 ・ 医事課業務を委託から直営に移行（府中市民病院、R1～）。 	○	○	○	—				
3 職員教育体制の充実	(1) 医師及び医療従事者の専門性及び医療技術の向上支援	<ul style="list-style-type: none"> ● 安全で質の高い医療の提供 ● 地域に必要な医療人材の定着 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市の派遣職員から法人採用職員への移行。 ・ 職員の学会、研修会、発表会等への参加を支援。 	○	○	○	—				
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 安全で質の高い医療の提供 ■ 地域に必要な医療人材の定着 	<ul style="list-style-type: none"> ● 安全で質の高い医療の提供 ● 地域に必要な医療人材の定着 									
4 働きやすい職場環境の整備	(2) 事務職員の確保・育成と専門知識の習得支援	<ul style="list-style-type: none"> ● 計画的な事務職員確保 ● 病院特有の医事、経理及び財務などに精通する職員育成 	<p><府中市民病院></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医師事務作業補助者の採用（H28～）。 ・ 院長、事務長による各部署のヒアリングを実施（H28～） ・ ハラスメントアンケート調査と職員研修会（H30） ・ 職員満足度調査と職員報告会（H30）。 ・ 院内保育所「おひさま」を認可保育所として直営に変更（H30）。 ・ 院内広報誌の発行。 <p><機構全体></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 正職員と臨時職員の給与格差を一部是正（H30）、限定正職員制度を導入（R1）。 ・ 障害者雇用を実現し、法定雇用率を達成（H30）。 ・ 労働安全衛生委員会を毎月開催。 ・ 年1回ストレスチェックによる自己確認を実施。 	○	○	△	—				
	(1) 働き甲斐を感じることができる仕組みづくり	<ul style="list-style-type: none"> ● 職員のやる気を最大限に引き出し維持できる仕組みづくり 						○	○	○	—
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 職員のやる気を最大限に引き出し維持できる仕組みづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ● 職員のやる気を最大限に引き出し維持できる仕組みづくり 									
(3) 福利厚生 of 充実	<ul style="list-style-type: none"> ● 職員の福利厚生 of 充実 ● 健康で働き続けるための労働衛生管理 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 計画的な事務職員の確保 ■ 病院特有の医事、経理及び財務などに精通する職員の育成 	○	○	△	—					
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 日常的に業務改善に取り組む職場意識の醸成 	<ul style="list-style-type: none"> ● 日常的に業務改善に取り組む職場意識醸成 		○	○	○	—				

年度評価：
 ○・・・年度計画を上回って実施
 △・・・年度計画を十分に実施できていない
 ○・・・年度計画を順調に実施
 ×・・・年度計画を大幅に下回っている

大項目4：財務内容の改善に関する事項

	中期目標	中期計画	主な事業実績及び課題 (機構報告書から)	評価																								
				H28	H29	H30	R1																					
1 経営基盤の強化による自律した病院運営	(1) 予算執行の弾力化 ■ 弾力的な予算執行	● 弾力的な予算執行	<ul style="list-style-type: none"> 市からの財政支援 (単位：万円) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1(未定)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>繰出金</td> <td>40,000</td> <td>40,000</td> <td>40,000</td> <td>40,000</td> </tr> <tr> <td>追加繰出</td> <td>5,000</td> <td>0</td> <td>5,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>45,000</td> <td>40,000</td> <td>45,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 		H28	H29	H30	R1(未定)	繰出金	40,000	40,000	40,000	40,000	追加繰出	5,000	0	5,000		合計	45,000	40,000	45,000		—	—	—	—	<p>中期計画を前倒して平成29年度に経常収支比率が100%を超えたことは高く評価するものであるが、翌年度には府中市民病院の外科常勤医不在などもあって再び財務内容が悪化し、中期目標期間最終年度も厳しい経営状況が見込まれていることについては、特殊事情であるとはいえ、市としても強い危機感を抱いているところである。今後は、府中市民病院における病床利用率の回復による入院収益の増加等の収入確保及び収支の状況を慎重に考慮した計画的な設備投資の実施などの歳出削減策にこれまで以上に取り組み、経営基盤の強化による財務内容の改善を実現されたい。</p>
		H28	H29	H30	R1(未定)																							
繰出金	40,000	40,000	40,000	40,000																								
追加繰出	5,000	0	5,000																									
合計	45,000	40,000	45,000																									
(2) 収入の確保と支出の削減 ■ 収入確保及び支出削減 ■ 利用頻度の低い施設、設備の活用策検討	● 収入確保及び支出削減 ● 利用頻度の低い施設、設備の活用策検討	<ul style="list-style-type: none"> 府中北市民病院の遊休施設活用策として、サービス付き高齢者向け住宅「シルベスト」を整備 (R1)。(再掲) 	○	○	○	—																						
2 市からの財政支援	■ 市財政支援の有効活用 ■ 財政支援に依存する経営体質からの脱却	● 独立採算制の確立		—	—	△	—																					

大項目5：その他業務運営に関する重要事項

1 市の健康福祉関連施策への積極的協力	■ 市の健康福祉関連施策への協力	● 市の健康福祉関連施策への協力	<ul style="list-style-type: none"> 府中市民病院における病児保育の開始 (H28～) 「地域包括ケア公開講座 in 上下」の開催 (府中市主催、府中北市民病院協力) (H28) 	○	○	○	—	<p>府中市民病院での病児保育事業の実施など、市の主要施策の一つでもある子育て支援を初めとした市の施策に協力いただいていることについては、感謝するとともに、評価をするものである。</p> <p>医療機器などの整備については、中期計画中の予定額を大きく超えており、計画的な整備・更新などに取り組むべきである。</p>
2 医療機器などの整備	■ 計画的な実施	● 計画的な実施	<p><府中市民病院> 東エリア外構工事、電気乾燥機万能プレス、皮膚灌流圧測定装置、内視鏡室高周波手術装置 (H28) 財務会計・人事給与システム、生体情報モニタ、人工呼吸器、人工透析装置、血液検査装置、リハビリテーション機器、電動ベッド (H30)</p> <p><府中北市民病院> 心電計、薬用冷蔵庫 (H28) 超音波測定装置、血液検査装置、無影灯 (H30) 電子カルテシステム、MRI (R1)</p>	○	○	△	—	

年度評価：

◎・・・年度計画を上回って実施

△・・・年度計画を十分に実施できていない

○・・・年度計画を順調に実施

×・・・年度計画を大幅に下回っている